

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学出版会
Publication year	2024
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.67, No.3 (2024. 8)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	榊原研互教授・岡本大輔教授 退任記念号
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-20240800--004

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田商学研究 第67巻 第3号

榊原研互教授・岡本大輔教授 退任記念号

榊原研互教授退任記念号発刊にあたって	岡 本 大 輔	1
講演録		
経営経済学の方法と課題	榊 原 研 互	3
岡本大輔教授退任記念号発刊にあたって	牛 島 利 明	19
講演録		
社会的責任と CSR は違う！	岡 本 大 輔	21
論 文		
グローバル・バリュー・チェーン（GVC）と 非出資型（NEM）国際生産がホスト国企業に与える影響	井 口 知 栄	37
—— 東南アジアにおける機会と課題 ——		
技術戦略のデザイン品質 —— ソニーグループにおけるアクション・リサーチと	岩 尾 俊 兵 鉄 川 弘 樹	57
リチウムイオン二次電池の事例分析 ——		
本社部門の規模分布 —— 事業セグメントデータによる予備的分析 ——	牛 島 辰 男	77
コーポレート・ガバナンス改革の潮流 —— 2 つのコードを通じた規制 ——	内 田 大 輔	89
リーダーが認識する経営理念の実践	王 英 燕	109
ステータスがラディカルな組織変革に与える影響	小 沢 和 彦	125
ダイナミック・ケイパビリティ・ベースの人的資本経営 —— 市場、組織、そしてハイブリッド ——	菊 澤 研 宗	141
従業員の健康と組織文化 —— 睡眠とエンゲージメントの関係 ——	佐 藤 和	153
経営学の実用性をめぐる一考察 —— ドイツ経営経済学における議論から ——	柴 田 明	169
Prevailing Differences in the US, German and Japanese Corporate Governance	Franz Waldenberger	187
伝統的経営者業績指標の再整理 —— 利益・キャッシュ・フロー・付加価値の併用可能性の検討 ——	大 柳 康 司	201

ステークホルダー・ガバナンス形態の連続的態様	梶 脇 裕 二	217
障害者と健常者が共に働く職場における リーダーシップ行動の特徴と影響	篠 原 欣 貴	231
ダイナミック・ケイパビリティ論の理論的性格	永 野 寛 子	247
ダイナミック・ケイパビリティと スーパーオーディナリー・ケイパビリティ	橋 本 倫 明	259
—— その区別と理論的意義 ——		
組織の持続性問題の論点 —— 要因間のゆがみの対処法 ——	馬 場 杉 夫	275
テレワークとオフィスワーカーの動機づけ —— 再考 ——	古 川 靖 洋	287
旧東ドイツ地域における同族経営の再興 —— 正当性概念と秩序に着目して ——	堀 口 朋 亨	305
情報の重要性和結合性による情報開示の検討	宮 川 宏	321
企業倫理とミーニングフル・ワーク —— 日本企業を対象とした今後の研究に向けて ——	本 橋 潤 子	333
経営学における一つの認識視座としての価値創造 —— 21世紀のドイツ語圏における経営経済学の研究展開から ——	山 縣 正 幸	351
近世日本の享保時代における懷徳堂と心学講舎の登場の再検討	李 惠 薫	379
社会性視点からの健康経営 —— 小売業を対象とした「こころの健康」実証分析 ——	渡 辺 林 治	395
榊原研互教授 略歴および業績目録		415
岡本大輔教授 略歴および業績目録		419